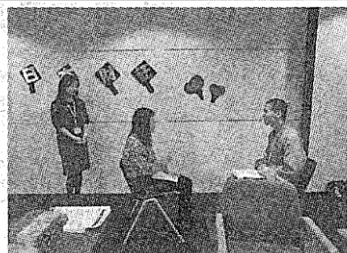


外国人入居者向けに日本語勉強会開催

日本財託 生活に役立つフレーズを11人が学習

投資用マンションの販売、賃貸管理を行う日本財託（東京都新宿区）は3月15日、外国人入居者向けに日本語勉強会を開催した。当日は、同社の入居者6人と、ソーシャルネットワークを通じて

情報を見た外国人5人の計11人が参加した。「風邪やインフルエンザで病院にかかった場合などのように説明すればよいか」「美容室で要望するヘアスタイルをどのように伝えるのか」など、生活のシーンで実践できるフレーズを紹介した。講師は賃貸営業部国際事業課の岩越未夢氏。自身がワーキングホリデーで1年間、台湾の企業で働いた時の実体験をもとに、独自のプログラムを作ったという。同社はこれまでにも、外国人スタッフの採用やイベントの開催により、外国人入居者へのフォロワー体制を整えてきた。今後は、日本語勉強会を通じて、日本で暮らす外国人のネットワークを強化。同社管理物件への外国人入居促進を進める。



◀ 会話をロールプレイング

クを強化。同社管理物件への外国人入居促進を進める。